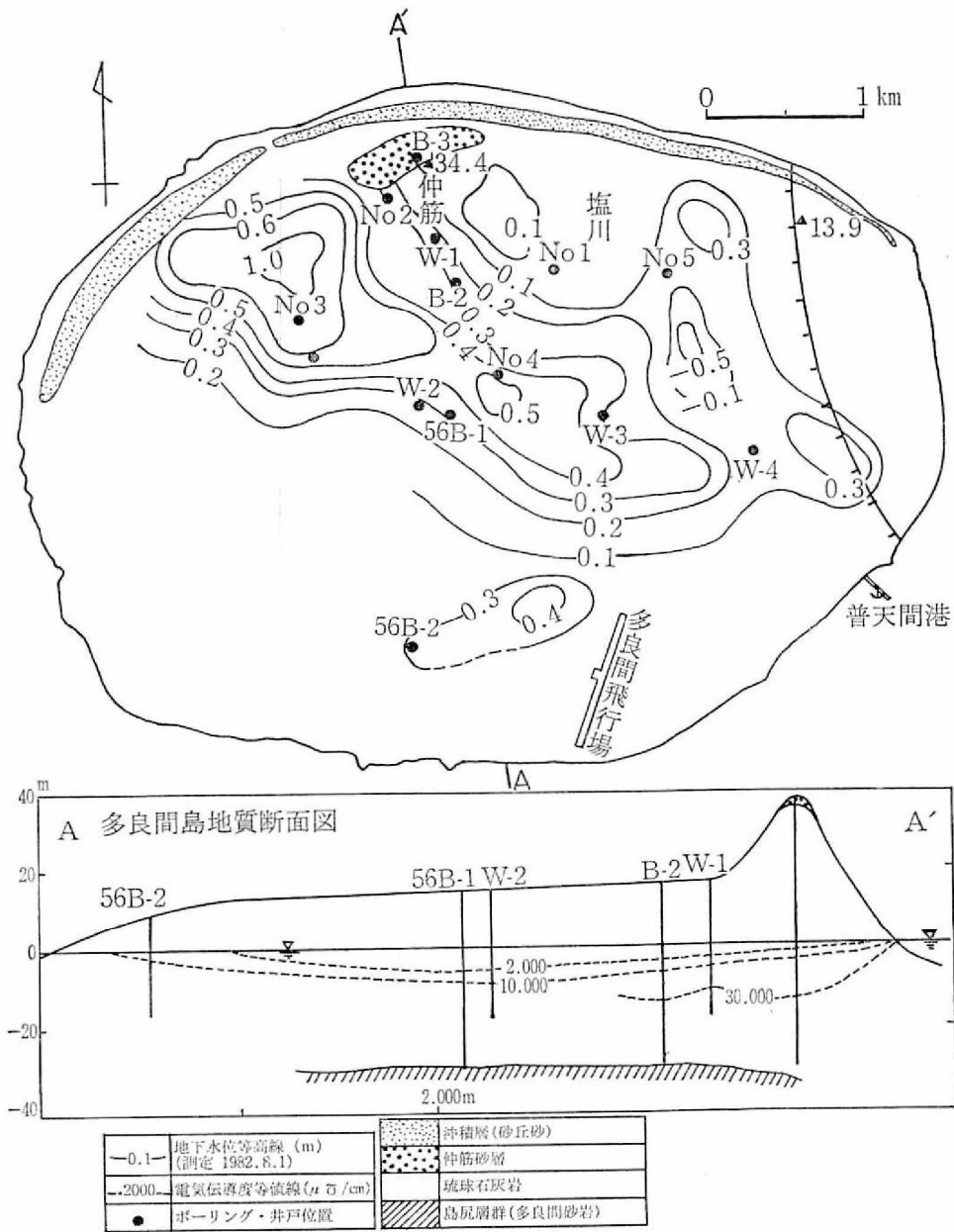


## 地形・地質

琉球石灰岩からなる多良間島は、大半が標高 15m 以下の低平な島となっています。島の周囲には新期の砂丘が分布し、黒色ないし暗褐色土に覆われています。島の大部分を占める平坦面は南へ緩く傾斜し、赤褐色土で覆われています。

## 地下水

全島が多孔質の琉球石灰岩からなるため、降水のほとんどは地下に浸透し、まったく地表水は存在しません。地下水は淡水レンズのかたちで存在します。



多良間島の水文地質図

出典 日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

<http://www.iagh.jp/jp/g/activities/committee/research/gwdb.html>（日本地下水学会）